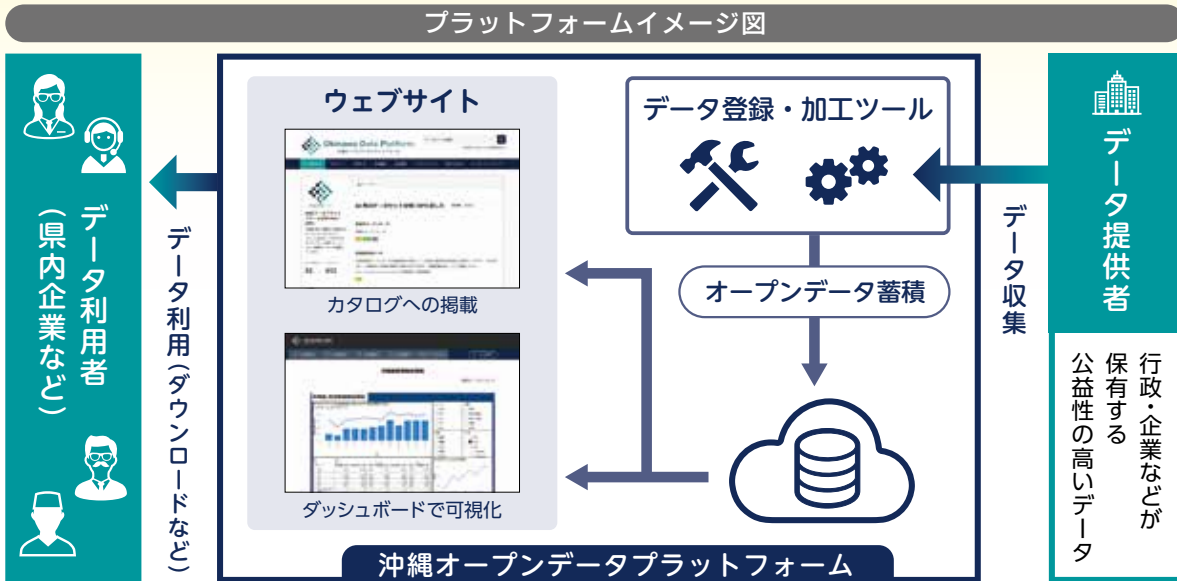




沖縄オープンデータプラットフォーム データ活用のはじめの一歩に



沖縄オープンデータプラットフォームのロゴマーク



1 沖縄オープンデータプラットフォームとは

県では、「リゾテックおきなわ」を白言葉に、産業DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進しています。その一環として、県内企業などのデータ活用を促進するために構築されたのが、沖縄オープンデータプラットフォーム（以下「プラットフォーム」）です。ルールを守れば誰でも自由に使える「オープンデータ」には、行政や民間企業などが公開するさまざまなデータがあり、上手に使えば企業の売上や生産性向上にも役立ちます。プラットフォームは、多数の県内オープンデータやビジネスでの活用事例などを公開しており、データ活用に取り組みたい企業必見のポータルサイトです。

2 すぐに使えます！オープンデータ

プラットフォームでは、キーワードやジャンルからオープンデータを検索できます。さらに、地図上にマッピングしたり、グラフを作成したりすることで、直感的にデータの内容が把握できる機能付き。全てのデータが無料でダウンロードでき、自社データやビッグデータとの掛け合わせなど、より高度な分析にも使用できます。また、分析ツールのレク

チャー動画など、これからデータ活用を始める企業へのサポートも拡充しています。
 (例) 県内イベントデータ、沖縄食材の店一覧、市町村エリア別人口など

3 県内企業でも始まっています！オープンデータの活用

プラットフォームに掲載されている、県内企業が実際に取り組んだ事例の概要を一部紹介します。

ホテル業 県内のイベントデータ、航空旅客輸送実績を使って自社の宿泊者数の推移を分析

小売業 新型コロナウイルス陽性者数などのオープンデータ、自社のPOSデータ、人流データを組み合わせ、売上への影響要因を分析

この他にも、オープンデータで何ができるのか、どのようなことに取り組みれば良いのかなど、オープンデータを上手に活用するヒント満載の事例を掲載しています。今後、実際に企業で使用された分析テンプレートも掲載予定です。ぜひご活用ください！

4 はじめの一歩も、ステップアップもサポート

県では、データ活用に関する各種セミナーを開催しているほか、データ活用に取り組みたい企業の実証支援を行っています。詳しい情報は、プラットフォームのホームページをチェック！



プラットフォームのホームページ



「リゾテックおきなわ」は、県における社会・経済のDX推進に向けた取組の総称です。

問い合わせ

ITイノベーション推進課 電話：098-866-2503 FAX：098-866-2455

確認しよう！
最低賃金

沖縄県は **896円** 前年比 **43円UP**

使用者も、労働者も、必ず確認。最低賃金